



# ふるさと納税 の 使い道

## 平成28年度事業の一部紹介

ふるさと納税は、生まれ育ったふるさとを大切にしたい、お世話になった地域のために貢献したいという「想い」を、応援したい自治体へ寄附として「かたち」にしていただくものです。

平成20年度から始まったこの制度により、全国から大村市へ、多数のご寄附をいただきました。平成

## 環境の保全及び都市景観の形成



施設紹介や分別の説明をするためのビデオと子ども向けパンフレットを作成

28年度は約7,400件。合計4億7,000万円のふるさと納税をお寄せいただきました。  
寄附の際に、使途を8項目の中から選んでいただき、皆さまの「想い」を、これからの大村市が発展していくための支えとして、本市の事業に活用させていただきます。

## 分別排出等促進啓発事業

## 安全で安心なまちづくり



交通事故防止に効果的な黄色い帽子を新入学児童に配布

## 交通安全指導事業

## 文化及びスポーツの振興



安全で快適な環境を維持するため市民プールに清掃用水中ロボットを導入

## スポーツ施設管理運営事業

## 産業及び観光の振興



友好交流都市・島根県飯

南町と親睦を深めるための青少年交流ツアーを開催

## 姉妹都市親善事業

## 福祉の充実



スポーツ広場など市の施設にAEDを設置

## AED推進事業



「耳とことばの相談」で使用する聴覚診断用の機器を購入

## 生活支援事業

- ・教育の充実
- ・市民協働の推進
- ・その他おおむらの将来に寄与するもの…平成28年度実施事業なし

みなさん  
ありがとう  
ございます

